

新時代の学びを実現する学校施設環境の確保

1人1台端末のもと、児童生徒一人一人に応じた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を実現できる施設環境を確保していくため、安全・安心を確保する老朽化対策と、新しい時代の学びを実現する教育環境の向上を一体的に推進していくことが必要。

(例1) 学校全体を学びの場として捉え、 多様な学習活動を展開できる学習空間

つくば市立みどりの学園義務教育学校

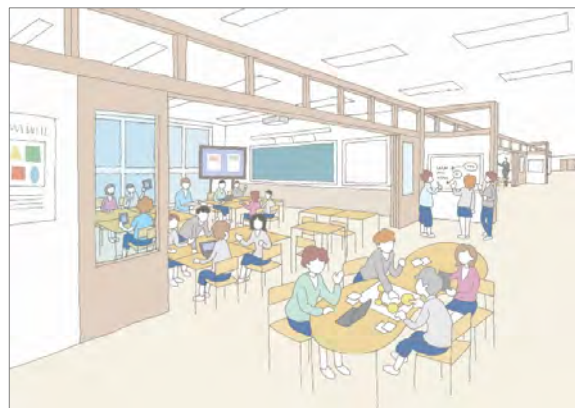
各教科の内容・活動により、最適なICT機器や場所（校庭、体育館等も含む）を柔軟に選択



1人1台端末を文房具として活用し
多様な学びを展開できる空間



ICT活用による協働的な学びを展開できる
空間（読書・学習・情報のセンターとなる
ラーニング・コモンズ）



(イメージ)
教室空間と隣接する多目的スペースとの連続性・一体性を確保し、端末などを活用した多様な学習活動へ柔軟に対応していく姿

(例2) 単一的な機能・特定の教科等に捉われず、 横断的な学び・多目的な活動に対応できる創造的な空間

筑波大学附属小学校「未来の教室（現：ICTルーム）」

既存の教室を多正面の空間としてコンバージョンし、多様な学びに対応



1人1台タブレットPCを使用し、各教科の学習及び総合学習におけるICT活用の可能性を探るとともに、教員を対象に授業の提案・ワークショップ・シンポジウム等を実施。



(イメージ)
単一的な機能・特定の教科等に捉われず、横断的な学び、多目的な学びに対応できるよう、創造的な空間に転換していく姿

參考資料